

令和2年12月大竹市議会定例会(第7回)

一般質問通告表

1.

5番 中川 智之 議員

質問形式 一問一答

晴海臨海公園について

晴海臨海公園の利用状況など、市としての当初の目的に達しているのか伺います。

高齢者の交通事故防止にドライブレコーダー取り付け助成について

近年、あおり運転や高齢者の事故が問題となっており、それらを防止したり事故原因の証拠にもなるドライブレコーダーは今や必需品と言ってもいい。65歳以上やゴールド免許など、ある程度の条件でドライブレコーダー取り付けの助成をするべきではないか。

2.

7番 賀屋 幸治 議員

質問形式 一問一答

阿多田島フェリーの更新状況について

2019年3月1日の中国新聞に、阿多田島フェリー新造を市が建造し、第三セクターに貸与する公設民営方式で検討する旨の記載がありましたが、新造船の仕様等(構造、機能、装備)について運営側である有限会社阿多田島汽船との協議調整が重要であると思います。また、過去大竹市では建造した経緯がなく、造船の知識をもった職員もいないため、設計・監理、発注方法や業者選定方法等についてどのように考えていますか。現状の進捗状況を伺います。

漁港・港湾施設整備について

①阿多田漁港の整備(台風時の避難港として施設整備)

台風時には漁船やフェリーが避難するが、風向きで港内波高が高くなり危険。

②飛石港栈橋の改修(大型車両乗り入れ対応)

現在の栈橋は14トン規制であるが、20トン車両での利用が多いため改修が必要。

③小方港駐車場拡充(フェリー利用者用駐車場確保)

休日にはフェリー利用者も増えて駐車場がすぐ満車となり混乱状態である。

阿多田地区住民へのフェリー運賃助成制度について

現在、阿多田地区住民の70歳以上の方を対象にフェリー乗船券を年間48枚交付しているが、月に2往復しか利用できない枚数では足りていない状況です。また、70歳未満の低所得者層の方で通院や買い物などフェリー運賃の助成が必要な人も対象にすべきであると思います。

米軍再編交付金を活用して阿多田地区住民の生活と福祉の充実に向け、フェリー運賃助成制度の創設を提案します。

3.

4番 小中 真樹雄 議員

質問形式 一問一答

オンライン学習指導について再度問う

新型コロナウイルスの第3波が各地で到来しており、冬季における大流行が懸念されています。そこで、小学校・中学校が休業になった場合のオンライン学習指導の準備状況について、9月定例会に続いて伺います。

3学期の早い段階に、パソコン端末の児童・生徒への1人1台体制を実現するとのことで

したが、確定したのでしょうか。確定したのであれば、機種は何になったのでしょうか。また、その機種を選んだ理由は何でしょうか。

次に、通信環境のない家庭への対処方法は決まったのでしょうか。

さらに、指導される教員の研修を通じて気づいた問題点などがありますか。また、その対応についてもお聞かせください。

11月19日付の毎日新聞で平川理恵・広島県教育長は、「GIGAスクール成功の要点」として、児童・生徒へのPC持ち帰りを認めてほしいと訴えています。自宅でPCを使えない児童・生徒の持ち帰りを認めない限り、格差は開いてしまうとの理由からです。大竹市教育委員会の見解はいかがでしょうか。

最後に、指導をされる方々に、児童・生徒にSNSの弊害もきちんと教え、まず、自分でじっくり考え「同調圧力に負けない」「SNSで誹謗中傷をしない」態度を培うようお願いしたいと切に願います。

4.

9番 西村 一啓 議員

質問方式：一問一答

本市の歴史跡や文化財の活用についてお尋ねします

まちおこしの一つとして、市内にある歴史跡文化財をもっと市内外の人々に知らせることで、本市の魅力的な面をPR出来ると考えられる。

特に市内を通る西国街道や玖波宿場、苦の坂、木野の渡し場跡等を整備することで、人が集まるイベントに活用するための調査、予算化ができないか伺う。

5.

13番 山崎 年一 議員

質問方式：一問一答

「少人数学級」の実現について問います

コロナ過の中で文科省も地方自治体も教育界も「少人数学級化」を求めています。各界の要望に対して市長はどのように受け止められていますか。

全国市長会の「少人数学級の早期実現」の提言について同様のお考えか伺います。また、その理由を教えてください。

本市の小学校・中学校で学級編成基準を30人以下とした場合、新たに増加する学級数、また、それに伴う教職員数、そのために必要な予算額、設備についてはどのように考えられますか。

「少人数学級」の編成については、財政的な負担も大きくなります。財政的措置については、国に負担を求めるべきと考えますが見解を伺います。

本市では、平成18年から広島県の基準を上回る小学校第1、第2学年の30人学級編成が行われていましたが、現在行われていない原因について伺います。また、30人編成を解かれた手続きについて伺います。

市職員の服務規定について問います

公が開催する会議において録音する場合の最低限の心構えについて伺います。その場合の管理責任は誰にありますか。会議の録音を職員が個人的に管理することがありますか。会議の録音は市民の共有財産との認識がありますか。無断で録音、個人的に目的をもって録音することは職員としてのモラルに欠けるとの認識はありますか。2月26日の谷和集会所の録

音が非公開となっていることについて見解を伺います。

土壌汚染対策法違反について伺います

違反事案が県内市町で次々と発覚しています。本市は調査していますか。また、何年さかのぼって調査していますか。現在の状況、防止対策について伺います。

6.

16番 山本 孝三 議員

質問形式 一括

水道事業の広域化（県単位）について

これまで広域化（県単位）について年度内には「市の方針を定める」と説明されてきました。市の対応について伺います。

新型コロナウイルスの感染を防ぐために

新型コロナウイルスの感染は増すばかりで多くの市民が心配・不安をもたれています。インフルエンザ予防への援助・PCR検査の実施を重ねてもとめます。

7.

3番 原田 孝徳 議員

質問形式 一問一答

地域福祉の視点から、コミュニケーションの場の確保と環境整備について本市の現状と課題を問う

- ①穂仁原小学校の廃校に伴う代替施設について
- ②障害をお持ちの方が利用する公共施設のWi-Fi環境について
- ③より利用しやすい公共交通（特に大竹・栗谷線）の整備について

8.

2番 藤川 和弘 議員

質問形式 一問一答

小方地区のまちづくり基本構想の進捗状況について

- ・旧小方小・中学校跡地の活用方策
- ・小方港と宮島を結ぶフェリーの航路の検討

9.

14番 日域 究 議員

質問形式 一問一答

会議録から削除された、市議会本会議における議員発言について

本会議において、議長の発言許可を得て発言し、発言途中で議長からの発言停止命令を受けることなく終了した発言について、事後にこの発言を発言者本人の申し出なく議長が取り消すことは可能でしょうか。地方自治法の条文を明示してお答え下さい。

国土調査の成果が全く感じられない公図と、課税図面との多すぎる不一致

ある土地について、公図と税務課の課税図面を照合すると、公図では1筆となっている土地が、課税図面では2筆となっています。増えた1筆には別の地番が付してあり、その地番に対応した登記簿が存在します。なぜ、公図はまちがっているのでしょうか。なぜ、市は公図の訂正を申し出ないのでしょうか。公図が不正確だと、地権者の権利の行使も制約されます。税の徴収さえ出来れば、それ以上は知らないという対応では、不十分だと思います。岩国大竹道路の用地買収で、不正確な公図への対応が大変だったとも聞きました。発想の大転換を。

国土調査以外にも、昭和 30 年代の雑な市政が今の大竹市を苦しめる

先の議会報告会では雨水排水問題で議論が白熱しました。下水道普及率が高くても、大雨が降ったら水洗トイレが流れず、道路が冠水では話になりません。解決策として新町雨水排水ポンプ場が象徴的に言われますが、本当の象徴は 2 号雨水幹線の流路を遮るように合流管を作ったいい加減さ。そして、それを黙って放置してきた無責任な対応です。これらは自然現象ではありませんし、不可抗力でもありません。大竹市役所の責任以外の何ものでもありません。実態を公表し、計画的に対処しなくてははいけません。覚悟を伺います。